第13回交流学習センター施設検討委員会 会議概要

- 1 審議会名 第13回交流学習センター施設検討委員会
- 2 日 時 平成18年8月25日 午後6時30分～午後9時30分
- 3 会 場 豊科公民館大会議室
- 4 出席者 益子委員長、草深副委員長、丸山委員、中島委員、細野委員、松尾委員、中田委員、山田委員、藤原委員、巻山委員、中嶋委員、細萱委員、小口委員、曾根原委員、三枝委員、松田委員、細川委員（まちづくり推進課長）、松枝委員（社会教育課長）
- 5 市側出席者 望月教育長、小林教育次長、曾根原文化振興係長、財津文化振興係主査、丸山豊科教育課生涯学習係長、下里徳高教育課生涯学習係主査、那須野三郷教育課生涯学習係長、高橋堀金教育課生涯学習係長、竹田明科教育課長補佐、小松健康福祉課長
- 6 会議概要作成年月日 平成18年8月29日

1. 会議の概要

- ①これまでの検討経過
- ②交流学習センターに複合的に整備すべきホールについて
- ③その他

2. 協議

・三郷の学習センターについて、児童館、図書館の規模について議論頂き、児童館についてもお認めを頂いた訳だが、児童館についてはなるべく早い時期の完成が切望されている。その点についても皆さんから意見を頂き、具体的な形については後日市の方から設計者と協議して原案をお示し頂きたいと思う。

三郷について、まだ何かありましたら。規模については前回の会議の中で蔵書冊数は決まっている。決まっていないのは規模。800㎡位必要であろうと、その辺りの所からご意見を頂きたい。

私共は建築の専門家ではないので、では、専門家と協議して頂き、お示し頂くという事でよろしいでしょうか。ご了解頂ければ、挙手を。

【委員全員、挙手】

・ありがとうございます。
・検討委員会というのは、方向付けをして頂くというもので、そのような方向にのっとって私達が計画をする。旧3町村の案は使えない。これでよろしいかと提出し、皆さんのご了解を頂かないと建設できないという流れは難しい。私達を信頼して頂いて、私達がきちんとしたものを作る、そのような方向で考えて頂きたい。

・今まで決まってきた事、今の方向で、後は専門家に任せるという事でよいと思う。

・児童館で、ミニ公園というのが離れているが、道路を隔てているというのは危ない。児童館の中に入らないか。当初三郷で計画されていたものでいいと思うが、本館から分館になると規模は縮小されていいと思う。

・地元の方々の意見を伺って決めていきたいと思う。豊科のニコニコランドは1000㎡位ある。それは保育園の遊戯室を使っている。三郷の場合もっと大きくなるかもしれない。安全については注意して頂きながら、各施設を大きく充実させていく事をご理解頂きたい。

・設計変更はあるが、方向性だけはしっかり持っていくと理解している。より機能的で使いやすい施設にしていく為に、原案だけでなく市が検討するのはいいが、その点の所が、意見を入れて頂きたい。プロポーザルまで戻って設計を見直すのかお答え頂きたい。

・旧3町村の案は使えない。ではプロポーザルに戻るかについては慎重に考えている。コンペは設計内容を審査するが、プロポーザルはその設計を行う業者としてふさわしいか力量を審査する。今後、業者を変える事はしなくていいと考えている。そうでないと当初プロポーザルをした意味がない。この委員会で方向性が

決まった段階で、業者と改めて協議をしていきたいと思っている。

- ・その設計者が担当して設計をするという事か？
- ・結論は出ていないが、そういう事。最終的には市長の判断になる。
- ・皆さんから沢山の意見を頂いて、ある程度の方向付けを頂いてお願いする事はできる。そういったものを総合して取り入れて頂く。他にもあったらご意見を頂きたい。
- ・今まで皆さんから頂いた沢山のご意見を反映して頂く。安全な児童館・分館としての図書館という事で、これをご承認頂ければ挙手を。

【委員全員、挙手】

ありがとうございます。まだホールが検討されていないが？それについては、どう設計すればいいのかわからないので、児童館と図書館の規模と方向だけを承認頂いて、ホールも希望される場合は後で協議するよう思っていました。今ホールについて協議するならそれでもいいですが。

- ・複合的な施設という事になるとホールも。
- ・プレイルームも考えられる。
- ・プレイルームでなく、児童館全体を広くするという事だと思うが、三郷の児童数を考えると、狭い。ホールは使わない時は子供達に使わせて頂けるという話だった。
- ・ホールについては、3つの地域の事にまたがっているものですから。三郷だけ先にやってもいいのですが。
- ・切り離して考えて決めていってもらえる事はできませんか？
- ・いかがでしょうか。挙手をお願いします。

【委員全員、挙手】

ありがとうございます。それではそのような方向付けで市の方から提案頂きたいと思います。

- ・学習センターのホール設備検討についての私案（資料1）の説明。
- ・前の資料を見ながらご検討頂きたいと思う。事務局の方から。
- ・交流学习センターに複合するホールについての資料（資料2）説明。これは提案ではなく、今まで協議されてきた経過を各施設毎比較しやすいようまとめたもの。
- ・旧三郷村の計画ですが、豊科、穂高地域の人口に比べてちょっと大きいかもしれない。検討委員会では当初、300席以上は確保して欲しいという事で進んできたが、イベント等の折には入場者を見ていると5~600は入っている。また、中途半端なものを作ってもと思い、従ってこういう数字になった。
- ・ホールの中身を考えているが、交流という機能については今まで話し合われていない大事な事だと思う。先程松本市やレザンホールが出されたが、穂高はいわゆる市民会館的なホールを考えた。安曇野としてもああいうのが欲しいという意見が出たが、ここでは別の問題として考えましょうと。穂高のホールは豊科や三郷とは機能が違う。
- ・この3つの施設はそれぞれに目的が違う。それに付随するホールも役割が違う。それを同じように、同じようなホールを3つ作る必要は無いと思う。例えば、私が仕事を依頼された富士見の会社の保養所は広い空間をバリ島風にして欲しいとの依頼だった。会社の20周年記念パーティをやった。ホールというものがステージと可動式の椅子だという考え方をまずやめてもらって考えて欲しい。やり方は沢山ある。もっといろんなパターンを考えていい。
- ・それぞれの施設に期待されている役割、それに対して意見を深めていって頂ければ有り難い。
- ・新しく作る施設については、地域だけで使おうという考えはやめた方がいい。密接に関係して必要性の高い会議室、学習室や研修室などを付ける事はいいが、ところが地域の人達に見てもらうために、例えば落語の公演をやるのは、市民会館的なもの、市民全体を対象にしてやって欲しい。大きな施設を地域に作る必要は無い。公民館など既存のものを利用すればいい。
- ・この中の話し合いとして、交流機能というのが全国的にも重要視されている。複合的な形で、交流という部分が強く打ち出されてきている。これは国際的な流れ。全国のまちづくりの傾向はどうか、教えて頂きたい。
- ・これからは全国をあげて、地域の事は地域でと、市長も言っているが、これからのキーワード。環境整備

は協力して進めていかねがならないと思っている。長寿の国の交流。子供の交流の機会が無くなってきている問題、そういう意味では、異業種間及び異年齢間の交流の環境整備が求められている。今は模索が始まった状況で、これといった先進事例が無い。基本的には、地域内の顔の見える交流がベースになって広がっていくという事。全市的な交流のベースにこれがあるべき。地域公民館が理想。

・公民館としての交流機能、分館施設としての交流機能、全市民が集まれるもの。文化センターとして動いている場合、どの位の程度でどう機能すればいいか。

・交流、心と心を繋げる、絆は大事。先程、全市的なもの、公民館の話もあったが、設備があり、もっと膝を交えて交流できるのが図書館の位置付けと考えている。美術館の色を持ちながら、図書館としての機能が果たせるものであれば賛成。先程の資料のこれは何席位か？

・100～150人位・もっと入るかもしれない。平場に椅子を並べるだけです。

・映画等はできるか？

・おそらく映画はできません。こういう構造のホールを考えるならば、移動観覧席は諦めた方が、こういうホールの良さは出ると思う。

・それはまた今後の検討だと思うが。

・第10～12回での決議事項の確認。

【休憩】

・穂高の基本計画は私達が積み重ねてきた事を丹青社という会社の社員が2名、文化施設の体験をふまえながら穂高の場合のものをまとめてくれた。理念・機能は全市的に通用すると思う。基本計画の説明（資料読み上げ）そこで学んだものをお互いに深め楽しむ、進化する。そういう為に、ふるさとショップという形で買って行って自分のものにする。或いは話し合いをするカフェ。もうひとつはまとまった話をそこで聞く。ホール程大きくなくてもそこで聞く。大きな場でなくても一応機能は揃っていないと目的は達せられない。自分も駒ヶ根美術館に行ったが、駒ヶ根独自の地域的な感動が得られなかった。安曇野で心がけているのは、良かったねと思われるようなもの。

・各地域での交流の必要性、交流を目標にやっているが、なかなか家庭から、働く人或いは中高年を引っ張り出すのは難しい事である。これは施設を作ったからできるという事ではない。図書館や美術館を利用するのは10～20%。ちょっと図書館に行って交流しましょう、とできるのか疑問。くつろげるロビーを作る、カフェを作る、これはいいと思う。これはホール程でなくロビーを充実する位の話だと思う。交流というのは非常に難しい問題。この委員会ではなく、別の場で時間をかけて解決すべき。私はホールは必要ないと思う。

・交流とは人と人との交流というお話があったが、例えば、人と本、人と美術品、人と歴史の交流も必要ではないか。そのような人が集まりやすい場を作り、そこで始めて人と人の交流がある。施設が本等と交流しやすい環境である事を考えた方がいい。

・ホールが必要かどうか、という議論の方向だが、交流施設が、より活用出来る施設として市民に歓迎されなければならない。施設が完成するだけでなく如何にして市民のものにするか、そこまで踏み込んで考えていかねばならない。最終的には人と人の交流で、その為に一番良いのがホールだと考える。

・これだけのホールが必要だと気がしない。豊科は、熊井啓監督の映画を上映するなら安曇野市の他のホールを使えばできる。穂高は、学習する為のホールであれば200席・可動席は必要無い気がする。三郷は、プレイルームとして必要であるのなら児童館のプレイルームを広くすればいいのではないかと。先程公園は児童館の敷地内にと言ったがそれは庭があればプレイルームが狭くても子供達のがのびのびと思ったから。発想が逆のように感じる。

・それぞれの目的と機能が発揮できるものでないとならない。それにはホール、交流の場は検討されるが、美術館、顕彰館、児童館にホールを付随してつくる必要はないと考える。賛成できない。

・交流というキーワードは難しいものだが、私は平成15年から2年間、(旧)明科で交流学習課を作って頂き、交流というものが仕事だとやってきた。交流のポイントは、ソフトの部分。必要なものは市民の皆さんが自分勝手に使える部分。ホールではなく詰め所のようなもの。話し合いが持てたり、作業ができたりするものが必要。使う人が企画運営できる場が必要。それが立ち上がってくると、使える部屋が必要になる。ひ

まわりにはホール、会議、調理台、いろんなものがあればいい。交流の単位は小さい。公民館に近づくのは事実で、釈然としない部分も多い。それは今後の課題。小さな単位の地域作り・交流の場の受け皿は新しい施設が責務を果たせる。ホールは必要ないかもしれないが活性化になるきっかけは必要。それには何がどの程度必要か議論できるかもしれない

- ・ホールが必要という前提ではなく、美術館に密接した交流ができる場が欲しいと考えている。そして多目的にできれば経済的にも有効であり、効果もあると思う。

- ・穂高の場合、300席という話もあったが、小さい方が機能的になるのではないかと204席は安曇野市としてはどうなんだろうと思う。柏原の公民館が200席、同じでいいのだろうかと考えている。さらに小さくするのが良いのかと思う。

- ・席数や可動式か否かにこだわらず、機能を果たせる部屋という事でご意見はないか。

- ・豊科、穂高、三郷もホールは必要と考える。ただ中身をどうしていくかが問題。私は農家の関係で、農林水産省の関係のいわゆる箱モノ作りに沢山出会ってきたが、構造改善センターという名前で公民館が建てられたが、公の建物は（堀金の場合）夜9時になると閉まってしまい使えない。しかし地域の小さい公民館は使えるような事もある。これから実際にどのように使うのか、よく考えて作らないと使いづらいものになってしまう。固定観念でなく考え作って頂きたい。

- ・まず穂高についてご意見頂きたい。

- ・穂高は中央図書館という事で決まったが、充実したものにして欲しい。顕彰機能やホール等いろいろ入れていって果たして図書が充実するのか不安を感じる。松本などは本の購入金額がすごく多い。中央図書館としての本の充実という点をもっと検討して欲しい。また、どういう団体がどのように使うかが重要だと思う。私が松本でいい所だと思うのは福祉の点。日常的に交流できる場所がある。喫茶コーナーで福祉の人達がやっている。

- ・ホールの解釈がよくわからないが、皆さんご存じかと思うが、松本図書館には学習室という名前になっていて、3部屋位あって、そこは100人位収容できる。機能的に必要なかどうかというのがさっきから問題になっている。

- ・結果的にホールになるのか広場であるのか（わからないが）、より機能を発揮できるものは必要。単に箱モノはいけない、ではなく、いかに生かしていく事を前提に考えていくべきだ。明科には100席のホールがあるが、その活用状況等をふまえて考えていけばいい。

- ・名前にはこだわらないが、そういうものは必要ではないか、という事でした。

- ・大体の方向性がみえてきたように感じる。穂高の中央図書館については学習室等を多少余裕を持ってとって頂く、そこで会議も展示もできる。豊科の美術館についてはロビーやカフェを充実して頂く。三郷についてはプレイルームを広めにとって頂く。各施設の特徴を生かしながら多少付け加えていくというのが一番いいと思うがどうか。

- ・ロビーやカフェだけでいいのか。疑問がある。ホールとまでいなくてももう少し大きさと設備の充実したものが欲しい。

- ・私は会議室は要らないと言っているのではない。最低限必要なものは作ればいい。

- ・具体的な設計時にあたっては、より機能が充実したものを設計し作る方向で考えてよいのか。私共、このように理解してよいかお伺いしたい。例えば、穂高については、学習室・研究・発表する部分で、学習の発表の場として、例えば移動の観覧席があるような学習の発表の場を考えてよろしいか？

- ・話を聞いていると我々と行政の担当者、立場が逆に感じる。我々は市の財政を考えてなるべくつつましかかにと考えている訳ですよ。もっといいものを作りたい、それはいいが、我々は子供達に借金を残すような事だけはなるべくしたくない前提の元に話しをしている。市の方でそれは構わないという事なら、より立派なものを作って頂ければいい。

- ・三郷についてはどういう風にお考えなのか。また、市全体を考えた時に、市民ホールが出来ると思うが、そのホールは三郷方面に出来るとは考えにくい。市の中心地域に出来ると思うが、中央ばかりが充実して、また、端の南部北部でも北部が先に充実されると思われる。もっと南部の発展の事も考えて頂きたい。交流

の意味とは、人と人との交流である。ホールについては、ホールという名前にこだわらないで。コンサートは体育館ではできない。多目的に使える、構想に対応できる設備がある施設を是非作って頂きたい。市の中心に立派なものができるも地域の願いは果たせない。この機会が無ければもうこういうものはできないと思うので期待している。

・穂高は、学習室など多目的に使える部屋を余裕を持たせて、部屋だけではないが作って頂く。豊科は、美術館にふさわしいギャラリー等、多目的に使える部屋が欲しいと。三郷は、児童館に必要な部屋。大きな方向としては、こういった方向付けでこれから議論頂いてよろしいでしょうか。よろしければ挙手をお願いします。

【委員全員、挙手】

細かい点につきましてはまた次回にしたいと思う。まとまってきたので間をあけず月に3回開かせて頂いてよろしいか。

次回ですが、9月8日、6:30から、同じ場所でもよろしく願いいたします。本日はありがとうございました。